

患者中心の医療を学ぶ会のお知らせ

NPO法人
患者中心の医療を共に考え
共に実践する協議会
JPPaC

診療ガイドラインの作成・普及・活用： 患者と医療者の協働意思決定のために

講師：畠山 洋輔氏

日本医療機能評価機構 EBM医療情報部

主催 NPO法人患者中心医療を共に考え共に実践する協議会

日時：平成29年4月17日(月) 午後6時30分～

場所：渋谷区文化総合センター学習室1

参加費：一般1,500円(学生1,000円) 会員無料

お申し込み：ホームページ<http://www.jppac.or.jp>から

♪♪ 患者中心の医療に関心のある方なら、患者さんも医療者もどなたも参加できます。♪♪ (事前申込み)

診療ガイドラインは、特定の診療状況における適切なケアについて、医療者と患者の協働意思決定を実現するためのツールです。

近年では、作成方法の系統化が目指され、一方ではシステマティックレビュー、益と害のバランス評価が、一方では患者視点の検討が重視されるようになりました。そのような診療ガイドラインについて、とりわけその中で考慮される患者視点にまつわる話題を中心にお話いただきます。

◆平成29年5月予定◆

日時：5月23日(火) 午後6時30分～

場所：渋谷区文化総合センター学習室1

患者が満足する医療のために ～Patient Journey活用の可能性～

ターギス(株) 小坂 忠史氏(JPPaC会員)

Patient Journeyとは何か、今なぜ必要なのか
事例紹介をいれて解説頂きます。

患者中心の医療にとって、どのような活用の可能性
があるのか、議論を深めます。



お問い合わせ info@jppac.or.jp

東京都渋谷区桜丘町23-17シティコート桜丘404